

堺市立健康福祉プラザ



スポーツセンターたより



堺市堺区旭ヶ丘中町 4 丁 3 番 1 号 TEL : 072-275-5029 FAX : 072-243-4545

第 23 回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」 堺市選手団の活躍を報告します！！

今大会は、10月26日(土)～28日(月)までの3日間で7つの個人競技と7つの団体競技が佐賀県の各地で開催され、堺市選手団は、7つの個人競技と1つの団体競技に出場してまいりました。各競技の競技結果は、下記の通りです。

堺市選手団の派遣期間は、
10月25日(金)～
10月29日(火)の5日間

号外 16

堺市選手団 獲得メダル数 25個
金メダル 12個 銀メダル 5個 銅メダル 8個



団 長 涌井 忠昭 (関西大学 人間健康学部教授)



「新しい大会へ。すべての人にスポーツの力を」のメッセージの基、「第23回全国障害者スポーツ大会『SAGA2024』」は、2024年10月26日(土)～10月28日(月)の3日間、佐賀県で開催されました。

今大会は「新しい大会へ」のメッセージ通り、開会式および閉会式はこれまでとは異なる趣向で行われ、また、全競技を動画配信することにより全国で観戦・応援できるシステムを導入するなど、正に新しい大会でした。堺市選手団は、昨年度より多くのメダルを獲得することができましたが、残念ながらメダルに手が届かなかった選手もいました。しかし、全選手は日頃の練習の成果を存分に発揮し、躍動感あふれるプレーは私たちに感動を与えてくれました。また、全国から集まったアスリートや、地元佐賀県の方々、学生ボランティアと交流を図ることもできました。来年は滋賀県で開催されます(2025年10月25日(土)～27日(月))。全国大会を目指すみなさん、来年の全国大会出場に向け頑張りましょう。

最後に、大きな事故や怪我もなく無事に帰ってこることができたのは、堺市、監督、コーチおよび総務すべてのみなさまのご協力のお陰と感謝し、「第23回全国障害者スポーツ大会『SAGA2024』」の報告とさせていただきます。みなさまの応援ありがとうございました。



副 団 長 曾根 裕二 (大阪体育大学 教育学部准教授)



10月25日(金)新幹線と特急を乗り継ぎ、佐賀県に到着しました。私はボッチャ競技と行動を共にし、温泉とお茶で有名な嬉野でボッチャ競技の公式練習を共にしました。移動の疲れもあったと思いますが、いくつかのチームと練習試合をしたり、学生ボランティアさんを集めてボッチャ体験講座が開かれたりと賑やかな時間を過ごしました。この大会前日の恒例の風景は、「全スポにやってきたなあ」と実感するものでもありました。

私は選手団役員(副団長)としての大会帯同でしたので、大会初日からは各会場を周り、応援するという大切な役割があります。バスケットボール、ボウリング、フライングディスク、アーチェリー、陸上、水泳の会場をレンタカーで巡りました。競技によっては試合の一部しか応援できなかつたり、ご挨拶もできないまま一般観客席からの応援しかできなかつたりと様々でした。個々の結果には触れませんが、各会場で、一球、一投、一射、一歩、一かきにかかる思いは見届けたつもりです。佐賀大会の大会メッセージは「すべての人に、スポーツのチカラを。」というものでした。選手の皆さんが競技に取り組む姿勢から、多くの方がスポーツのチカラを感じる事ができたのではないのでしょうか。もちろん私もその一人です。

今大会を経験して、滋賀大会に向けての決意を新たにしたい選手も多いのではないのでしょうか。堺市障害者スポーツ大会まで約半年、長いようですが、あっという間です。次年度の堺市の大会で更に成長した皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

選手団キャプテン

川口 和也 選手 (卓球競技)



今大会は「新しい大会へ、すべての人に、スポーツのチカラを」がスローガンでした。確かに YouTube のライブ配信とかあり、僕の卓球友達とかも見てくれました。僕個人としては、成績は銀メダルでした。点数を付けるなら75～80点ですね。色々悔しさもあり、期待に応えられなかったことを反省し、次は期待に応えられるように来年に向けて頑張っていきたいです。今回、選手団のキャプテンをさせていただき本当にありがとうございました。

各競技の競技結果・大会の様子は下記の通りです

陸上競技



永山監督

陸上競技は SAGA サンライズパーク陸上競技場で3日間実施されました。代表7選手は健闘し、合計10個のメダルを獲得しました。合同練習会の成果が出ました。全国から集まった選手との交流を深めることもでき、好成績を納め、大会を無事に終了いたしました。選手、コーチ、役員、関係者等、多くのご協力、ご支援をいただき、ありがとうございました。



左から
【後列】中村コーチ、谷口総務総括、関総務、若狭コーチ
後藤コーチ、小島選手、小野総務
【中列】涌井団長、榎原コーチ、実施本部員さん、サポーターボランティアさん、永山監督



【前列】榎木選手、藤井選手、吉川選手、平井選手、田中選手、増戸選手



競技名	氏名	種目	記録	順位
陸上競技	増戸 拓未	100m	13"75	2位
		走幅跳	4m32cm	3位
	榎木 亮太	800m	2'16"92	1位
		1500m	4'44"46	3位
	小島 光明	1500m	5'52"20	2位
		立幅跳	2m15cm	1位
	平井 良和	200m	25"72	7位
		400m	57"41	3位
	田中 樹	800m	2'14"72	5位
		1500m	4'35"56	1位
	吉川 瑛葉	200m	32"03	3位
		400m	1'14"98	2位
	藤井 健大	100m	13"50	7位
		200m	29"30	6位
藤井 健大 平井 良和 田中 樹 吉川 瑛葉	4×100mリレー	53"64	6位	



水泳競技



登佐監督

水泳競技は、SAGA サンライズパーク SAGA アクアで実施されました。

代表2選手は、ともに自由形25m、50mの2レースに出場しました。選手は強化練習会等で培った実力を発揮し、ともにメダルを獲得することができました。

今回の大会では、スタンドでの選手団の座席位置が固定され、堺市選手団の座席のとなりが大阪府、大阪市選手団の座席で、それぞれの選手が出場する際、互いに大きな声援を送りあい、交流を深めることができました。

最後に、団長はじめ関係者の皆様、健康福祉プラザスタッフの皆様のご支援に感謝しますとともに、次回滋賀大会への参加をめざす選手の皆様の健闘を祈念いたします。



左から 登佐監督、実施本部員さん、中村選手、今村選手、サポーターボランティアさん、新井総務



競技名	氏名	種目	記録	順位
水泳競技	今村 菜月	自由形25m	15"40	1位
		自由形50m	33"25	1位
	中村 一也	自由形25m	14"77	3位
		自由形50m	32"79	4位

アーチェリー競技



野口監督

今回、直前まで肩と足の痛みを訴えられていて練習量をセーブしながら大会を迎えることになり心配をしていますが、これが逆にリラックスした状態と持ち前の集中力で優勝を勝ち取る事ができました。ミスショットのあとのリカバーもしっかりできて素晴らしかったです。30mラウンドコンパウンド部門全体では残念ながら若い選手に次いで2番目でしたが、立派な成績を上げる事ができました。

競技名	氏名	種目	記録	順位
アーチェリー競技	村田 義広	コンパウンド30mダブルラウンド	662点	1位



左から サポーターボランティアさん、野口監督、村田選手、実施本部員さん、サポーターボランティアさん

フライングディスク競技



柳原監督

フライングディスク競技では新旧3名の派遣となりました。それぞれそれなりの成果を発揮してくれたと思います。日頃の努力が報われたと思います。全国的に競技力の向上は目をみはるものがあります。今から来年に備えて頑張りましょう。



左から 山川総務、松原選手、柳原監督
麻生選手、曾根副団長、羽田選手



競技名	氏名	種目	記録	順位
フライングディスク 競技	羽田 加寿男	アキュラシー・ディスリット5	9投	2位
		ディスタンスメンズ・スタンディング	47m44cm	1位
	松原 千春	アキュラシー・ディスリット5	7投	5位
		ディスタンスメンズ・スタンディング	31m24cm	3位
	麻生 萌樹	アキュラシー・ディスリット5	9投	1位
		ディスタンスメンズ・スタンディング	60m31cm	1位

バスケットボール競技



奥田コーチ

お土産ブースで、地元“呼子イカ”と“佐賀牛”の格闘シーンがイラストされたTシャツを喜んで購入するボランティアさんが存在するくらい、おらが県LOVEな佐賀の地で1回戦を戦いました。試合は主導権を握りあうシーズンゲームとなりましたが、地元の声援を受け踏ん張り続ける佐賀県に最後は振り切られての敗戦となりました。その後の交流戦で対戦した札幌市とは同宿で、夕食後にはロビーで交流を深めあう場面もあり、日本全国からチームが集う全障スポならではの良さが感じられた大会となりました。



奥田コーチ、角場アシスタントコーチ、秀高マネージャー、渡邊選手、加藤選手、樋高選手、森田選手、藤井選手、大仲選手、古川選手、中谷選手、大橋選手

競技名	氏名	種目	記録	
バスケットボール 競技	堺市	バスケットボール(知的)女子	一回戦敗退(VS佐賀県)	34対44
			交流戦(VS沖縄県)	16対50
			交流戦(VS札幌市)	22対31

ボウリング競技



佐賀大会ではお世話になりました。

ありがとうございました。

ボウリング競技の成績はあと少しでメダル獲得の成績で終わり残念でした。選手は一所懸命プレーした結果に悔いは残らないと思います。来年に向けてまた練習に励みましょう。

監督としては選手支援に至らぬ点が多々あったと反省し、来年からの練習会に生かしていきたいと思います。

サポートして頂いた健康福祉プラザの皆様へ感謝とお礼を申し上げ、大会の報告にかえさせていただきます。



砂古口監督



左上から 砂古口監督、赤松選手、実施本部員さん
左下から 米谷選手、サポートボランティアさん、森中総務

競技名	氏名	種目	記録	順位
ボウリング競技	赤松 宏基	ボウリング	4ゲーム合計 467点	6位
		米谷 公明	ボウリング	4ゲーム合計 644点

ポッチャ競技



前回大会では悔しくも銀メダルに終わってしまったので今回は2年ぶりに金メダルを意識してチーム作りをしてきました。監督として練習に参加できる回数は数少なかったものの選手同士で設定された練習だけでなく、自主的に集まって練習されたことでコミュニケーションをよく取れるようになりお互いを理解できたことで優勝できたと感じています。またポッチャ競技が開始されてから初の大阪勢が全て金メダルを獲得という快挙も同時に達成できました。今回 SAGA2024 スタッフやサガンティアの方は本当に暖かく、大会期間中とてもお世話になりました。堺市のポッチャ競技に関わって下さった全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました！



堀部監督



左から 堀部監督、サポートボランティアさん、山村選手、市田介助者、佐野総務、市田選手、実施本部員さん

競技名	氏名	種目	記録	順位
ポッチャ競技	市田 瑞季	ポッチャ	2勝	1位
		山村 輝雄		

卓球競技

今回の大会はSTTが1名、一般卓球が精神2名、知的2名の計5名で「チーム堺」として参加しました。「国体」という大きな大会に出場ということのプレッシャーの中での試合でした。難しいことは考えず相手より1本多く返球することを目指し、肩の力を抜き楽しくプレーするようにアドバイスをしました。勝った人、思うような試合が出来なかった人、各自が反省点やこれからの目標が出来、そして良い体験をして帰された事と思います。期間中は自分の試合がないときは他の選手の応援、そして励ましの言葉をかけ合っていました。「チーム堺」の選手は纏まって、良い雰囲気で大大会を終えることができました。地元ボランティアの皆様には4日間、早朝にもかかわらず私たちが競技場に着いたときには笑顔で出迎えていただきその後、応援や色々サポートをしていただき、大会中楽しく無事に過ごす事が出来「感謝・感謝」です。有り難うございました。障害のある人もない人もみんなスポーツを通じて心を通わせ共に支え合うことで、ふれ愛の絆が深まった大会だったと思います。



池田監督



左上から 森本総務、福本選手、久保サポートスタッフ、竹内選手、小西コーチ、池田監督
安東看護師、原田さん

左下から サポートボランティアさん、中嶋選手、川口選手、田代選手、サポートボランティアさん



競技名	氏名	種目	記録	順位
卓球競技	竹内 将文	サウンドテーブルテニス	2勝	1位
	川口 和也	一般卓球	1勝1敗	2位
	福本 大貴	一般卓球	2敗	3位
	中嶋 良典	一般卓球	2勝	1位
	田代 純子	一般卓球	2敗	3位



第19回堺市障害者スポーツ大会 報告



堺市障害者スポーツ大会個人競技7競技・団体競技(正式競技)3競技・団体オープン競技2競技 計12競技に381名がご参加され、大きな事故・怪我等なく、無事に終了いたしました！

選手の皆様が日頃の練習成果を発揮すべく、全力でプレーされている姿にとっても感動しました！運営にご協力いただきました関係者の皆様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました！



陸上競技



アーチェリー

個人競技(正式競技)



卓球



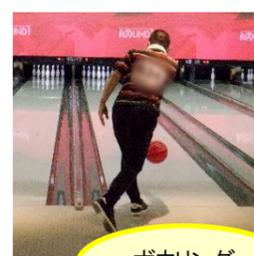
フライングディスク



ポッチャ



水泳



ボウリング

団体競技(正式競技)



バスケットボール



バレーボール



ソフトボール



団体競技(オープン)



ふうせんバレーボール



ポッチャ